

No.	事業名	事業概要	所管部局	事業コード
174	家庭ごみ処理費用適正化事業費	家庭ごみの有料化を適正かつ円滑に運営するため、指定ごみ袋の製造や保管・配送及び手数料の徴収・減免などの管理を行う。 ・指定ごみ袋等製造・指定ごみ袋等保管・配送・ごみ処理手数料収納・減免申請受付・運営管理システム関係	環境部	09210201

事業費(Ｒ5当初予算)(千円)	
報酬	
給料	1,019
職員手当等	63
共済費	
災害補償費	
報償費	
旅費	
交際費	
消耗印刷費	163,154
燃料費	
食糧費	
光熱水費	
修繕費	
賄材料費	
飼料代	
医薬材料費	
通信運搬費	275
保管料	
広告料	
手数料	8
筆耕翻訳料	
災害保険料	
自動車損害保険料	
委託料	59,224
使用料及び賃借料	976
原材料費	
備品購入費	
負担金	
補助金	
交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
償還金、利子及び割引料	1
公課費	
<b>事業費計</b>	<b>224,720</b>
財源内訳	
一般財源	
国	
北海道	
その他	224,720
(内繰入金)	

視点1 事業の一部でも廃止や休止できないか	
できない(継続)	
視点2 継続する事業でも、経費を圧縮するアイデアはないか	
① 委託料	
内容	財源確保額(千円)
安定した家庭ごみ有料化制度を運営する上で、指定ごみ袋の保管・配送、及び市民への交付と手数料の収納業務等の委託は、必要最低限の仕様であり、経費圧縮は困難。	-
実施した場合、誰がどのように影響を受けるか	
-	
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)	
今後も、引き続き必要最小限度の業務委託を実施する。	
② その他経費	
旅費	財源確保額(千円)
-	-
消耗印刷費	-
なし	・ごみ処理手数料徴収管理システム(個別業務システム)により事務作業を行っているため(電子決裁対象外) ・コピー用紙はそもそも予算計上していない
通信運搬費	なし
なし	・ごみ処理手数料徴収管理システムにより出力された納付書を送付するため
使用料賃借料	課題あり
あり	・サーバのクラウド化による経費節減について、可否を含めて専門業者と協議を行う。
その他	本事業を進める上での必要経費であり、その他経費圧縮は困難
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)	
コスト意識を持ちながら、適切な家庭ごみの有料化制度の管理を継続する。	

No.	事業名
174	家庭ごみ処理費用適正化事業費

(裏面)

③ 人件費			
正職員		会計年度任用職員	
人工(〇人分の時間)	1.3	時間外勤務(時間)	82
正職員でなくてもできそうな作業はどれだけあるか		雇用人数(人)	4
ない	—	金額(千円)	1,082
日中の繁忙に関係なく生じる時間外勤務はどれだけあるか		会計年度任用職員の業務量はどのように積算したか	
ない	—	作業 月数	ごみ処理手数料減免受付業務[フル4人(事務補助)] 4月→2人体制(紙おむつ購入助成世帯受付等) 5月→4人体制(生活保護世帯集中受付等)
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)			
人員配置等は適切であり、今後も事務作業等の効率化に努めながら業務に従事する。			

**memo**